

おうちの図工室・美術室

超学芸員の空想美術展

対象学年 中学1年生～高校2年生

想定時間 最低2時間～

題材の内容（子どもたちへ語りかける言葉の例）

学芸員はどんな仕事をしているか知っていますか。

そうですね、文化の普及をしたり、作品を保護したり、管理したりしています。

そして、どんな美術展がいいかを考えて企画しています。その時には、展覧会をとおして、観に来てくださった方に、「幸せになってほしい」とか「もっと災害について考えてほしい」とか、願いを込めて企画する場合があります。

さて、あなたが「超学芸員」で、美術館には、手元の美術の教科書に載っているすべての作品があるとします。あなたならば、どんな願いを込めて、どの作品を使って展覧会を企画しますか。

ワークシートに展覧会の会場図に自由に作品を配置して、あなたの「空想展覧会」作って下さい。

- 教科書の中にある作品を何点使用してもかまいません。ただし、1作品は1回しか使用できません。ネットで同じ作品を探してきて、プリントして貼ってもわかりやすいですね。
- 会場の形も超学芸員である、あなたによって自由に変更できます。
- 作品の大きさについては、あなたの考える大きさとしてください。また、どこに、どの作品を置くのかについては「作品名」「制作者」「掲載ページ」をかいておいてください。
- 展覧会を見てくださった方にどのような思いを持ってもらえるかを文章で説明してください。
- 提出日は〇月〇日の登校日です。でも、早く先生に見てほしい人は、用紙にかいた人は写真にとつて、下のアドレスまで添付で提出してください。

ANCS としてのねらい

自己を深める

共感性

深く見つめる

社会への広まり

深く見つめる

教科書の作品を、自分の設定したテーマをとおして鑑賞することで、作品への親和性がたかまります。

社会への広まり

自分の思いを絵画や彫刻などの配置を通して考えることで、思いの伝え方に広がりがあります。

三観点

知識・技能

自分の気持ちを通して作品を鑑賞することができる。

思考・判断・表現

自分の思いをつたえるために、必要な要素をまとめ、作品を選択することができる。

主体的に学習に取り組む態度

教科書の掲載ページの意図を組みながら、作者がこめた思いを感じ取ろうとする。

おうちの図工室・美術室

ワークシート例

超学芸員の空想美術展 企画書

クラス

超学芸員名

展覧会名

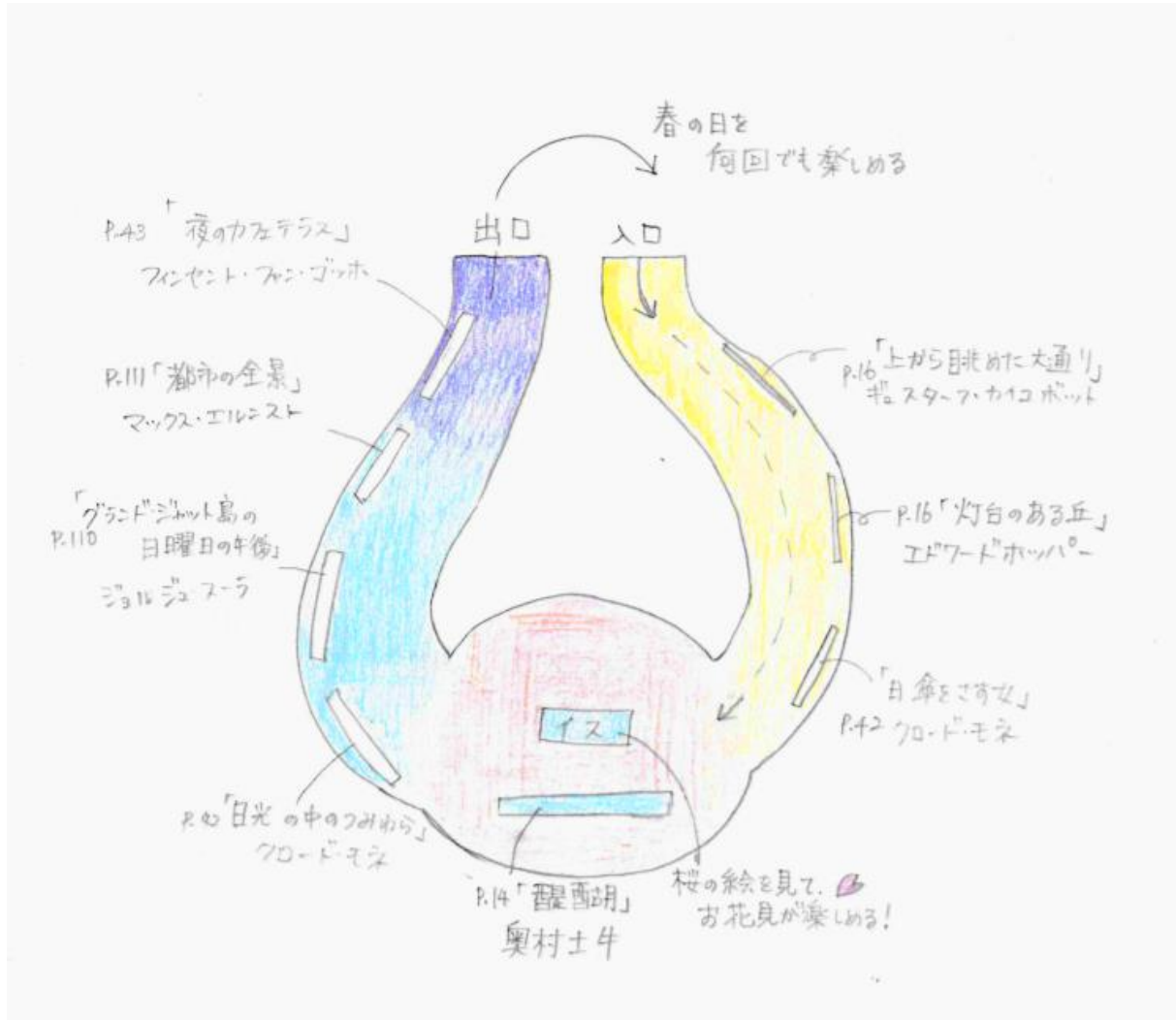
展覧会への願い・思い

会場レイアウト図

- 会場を上から見た図をかいてください（会場は四角でなくてもかまいません 壁を途中に増やしてもかまいません）
- 作品を置く場所に「作品名」「制作者」「教科書の掲載ページ」をかいてください。

おうちの図工室・美術室

活動の足あと・子どものことば



展覧会名 春の休日展

展覧会への思い・願い

暖かい春の休日にお花見に行った気分になれる展覧会にしました。

家で過ごさなければならぬ今、春に楽しもうと思っていたイベントや外出の予定がなくなってしまった人も多いと思います。

そこで、味わえなかった春の休日の雰囲気を感じてほしいと考えて作品を選びました。

入って最初のところは朝の陽ざしが感じられる絵を、真ん中にお花見ができるように大きい桜の絵を置いて、後半は夕方から夜になっていく春の涼しさが感じられる絵を置きました。

この展覧会で、来年の春や、外出できるようになった時の予定に胸を膨らませてほしいです。